
1 0 0 6. 旅客情報登録

業務コード	業務名
V T X 0 3	旅客情報登録

1. 業務概要

船舶に関する旅客情報を本船に紐づく航海番号単位に登録、訂正または削除を行う。

旅客情報は、「旅客情報登録（VTX03）」業務を繰り返し行うことにより、最大8000人まで登録可能とする。

2. 入力者

船会社、船舶代理店

3. 制限事項

- ① 1業務で入力可能な旅客は、最大1500人とする。
- ② 1船舶コード及び航海番号（1）で登録可能な旅客は、最大8000人とする。
- ③ 1船舶コード及び航海番号（1）で登録可能なページは、6ページまでとする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

- ① システムに登録されている利用者であること。
- ② 入力者が船会社の場合は、船舶DBに登録されている船舶運航者と同一会社であること。
- ③ 入力者が船舶代理店の場合で、本邦のいずれかの港において、船舶DBに登録されている船舶運航者と受委託関係がシステムに登録されていること。ただし、港単位でのみ受委託関係が登録されている場合を除く。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

（3）船舶DBチェック

- ① 入力された船舶コードが船舶DBに存在すること。
- ② 削除の旨が登録されていないこと。
- ③ 外航船として登録されていること。

（4）船舶運航DBチェック

- ① 入力された船舶コード及び航海番号（1）に対する船舶運航情報が船舶運航DBに存在すること。
- ② 削除の旨が登録されていないこと。

（5）海上旅客DBチェック

（A）登録の場合

- ① 入力された船舶コード及び航海番号（1）に対する旅客情報が海上旅客DBに存在しないこと。
- ② 入力された船舶コード、航海番号（1）及びページ番号が、既に登録済でないこと。
- ③ 入力されたページより前のページで入力終了表示が登録されていないこと。

（B）訂正の場合

- ① 入力された船舶コード及び航海番号（1）に対する旅客情報が海上旅客DBに存在すること。
- ② 入力された船舶コード、航海番号（1）及びページ番号が、既に登録済であること。
- ③ 入力されたページより前のページで入力終了表示が登録されていないこと。
- ④ 削除の旨が登録されていないこと。

（C）削除の場合

- ① 入力された船舶コード及び航海番号（1）に対する旅客情報が海上旅客DBに存在すること。
- ② 削除の旨が登録されていないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。

(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 海上旅客DB処理

(A) 登録の場合

①入力された船舶コード及び航海番号(1)に対する情報を海上旅客DBに登録する。

②入力された内容で登録する。

(B) 訂正の場合

入力された船舶コード及び航海番号(1)に対する海上旅客DBに入力された内容で更新する。

(C) 削除の場合

入力された船舶コード及び航海番号(1)に対する情報を海上旅客DBから削除する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者

7. 特記事項

(1) 旅客情報登録時、すべての項目*1を入力していない欄が存在する場合は、システムで当該欄を詰めて処理を行う。

また、複数ページの旅客情報登録を行い、かつページ内にすべての項目*1を入力していない欄が存在する場合は、欄の詰め処理が行われるため、入力したページ番号と異なるページ番号で登録されることがある。

(*1) 「入力項目表」項番6から19までの項目。

(2) 船舶運航情報が削除された場合は、船舶コード及び航海番号(1)に紐づく旅客情報もシステムから削除される。

(3) ページ番号に対する旅客数は、以下のとおり登録される。

ページ番号	旅客数
1	1~1500人
2	1501~3000人
3	3001~4500人
4	4501~6000人
5	6001~7500人
6	7501~8000人